3桁 簡易型 効果音なし

大 声 測 定 器

今も昔も変わらぬイベントの定番

コントローラー一体型で設置簡単　操作簡単

ユニークなテーマで叫んでみてください。

ストレスも発散できます。

取 扱 説 明 書

２０１３年５月９日

〒780-0991 高知県高知市宗安寺 591-1
電話:(088)843-1601　携帯:090-3041-6033
WebSite:http://www.globe.to/shop/　E-Mail:shop@globe.to

ご利用のお客様へ（かならずお読みください）

弊社の機材レンタルサービスは、この取扱説明書の**注意・約束**を守ってご利用頂ける方を対象にしております。機材をフルに活用するには知識が必要となります。この取扱説明書には初めての方でも、簡単にご利用頂けるよう作成しておりますので最後まで必ず目をお通しください。

先ず機材を受け取られましたら、**同梱の「機材チェックシート」**を用いて、機材の**数量、状態を確認**してからご利用ください。また、**利用後も同様に確認**したのちにご発送ください。**不具合や破損などを確認した場合は、その旨をお知らせください。**

機械ですから乱暴な扱いや指示にない使い方をすると壊れる場合もあります。万が一トラブルでご連絡を頂いても取扱説明書を読んでいない方へのサポートには限界があります。

また、電話を掛ければ、いつでも十分なサポートを保障するといった体制は取っておりませんので事前に余裕を持ってテストし機械の扱いに慣れてください。いいイベントが出来ることをスタッフ一同願っております。

四国電飾工芸

注 意 事 項

✧　本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁じられています。

✧　本製品は機能追加、品質向上のため予告なく仕様を変更する場合があります。継続的にご利用いただく場合でも、必ず取扱説明書をお読みください。

✧　本書の内容につきましては万全を期していますが、万一ご不審な点や誤り、記入漏れなどお気付きの点がございましたら、弊社までご一報ください。

✧　弊社では、本製品の運用を理由とする損失、逸失利益などの請求につきましては、本書の不審点や誤り、記載漏れに関わらず、いかなる責任も負いかねますのであらかじめご了承ください。

✧　本製品の故障などにより、人身事故、火災事故、社会的な損失などが生じても、弊社はいかなる責任も負いかねます。

－ 目 次 －

Page	内 容
Page 1	表紙
Page 2	ご利用のお客様へ （かならずお読みください）
Page 3	目次
Page 4	１．はじめに 安全にご利用頂くための重要事項 使用上のご注意
Page 5	２．大切な電源について
Page 6	３．機能の紹介
Page 6	４．基本セット
Page 7	５．機材の内訳
Page 8	６．組立図
Page 9	７．計測マイクの組立手順
Page 10	８．表示器の組立手順
Page 11	９．設置に関する注意事項
Page 11	１０．キャノンコネクタの接続方法
Page 12	１１．表示器接続パネルの説明
Page 13	１２．リモコンスイッチと動作
Page 14	１３．大声測定の注意
Page 15	１４．よくある配置
Page 16	１５．手動操作による進行例 参考資料「音のめやす」
Page 17	１６．各機材の寸法と重量
Page 18	１７．あと片づけのお願い
Page 19	１８．機材チェックシート（見本）
Page 20	１９．よくある質問と答え
Page 21	よくある質問と答え お問い合わせ先

1．はじめに

■スマートにご利用いただくために！

表示器の転倒が予想されるシーンでは転倒防止対策を施してください。配線に足を引っ掛けて転ぶことが無いように人の動きを予期して配線ルートの工夫やテープ（養生テープ）などを使って固定してください。ただし、紙テープ（クラフトテープ）の使用は禁止！

屋外など風の影響を受ける場所ではスタンドの利用をやめ長机への配置やスタンドを柱などに固定するなど事故に備えてください。

テレビ番組のようにスムーズな進行を行うためには、機器の機能を十分に理解して、司会者を含めリハーサルを行い本番のイメージをすることが大切です。特に参加者は思いもかけない行動をとるのでスタッフは事前の説明だけでなく本番中も注意を払ってください。

□ 使用上のご注意

- この取扱説明書に従い正しく”やさしく”操作してください。
- 取扱説明書を読まずに電話で安易に問い合わせをするのはやめてください。
- 機能を理解しないで操作すると想定外の事態に”不愉快”になることもあります。
- 落とせば壊れます。乱暴に扱うと機械も”不機嫌”になります。
- 取扱説明書の指示にない接続をすると壊れることもあります。
- 水には大変弱いので、雨などがかからないよう十分ご注意ください。
- 内部には精密な電子部品が多数実装されています。移動中や輸送時には大きな衝撃が加わらないよう丁寧に扱ってください。
- 本機の設置場所は直射日光の当たる場所や高温になりやすい場所をさけ、なるべく日影で通気性の良い場所でご使用ください。 レジャー用の熱反射シート等を用意して対策を施してください。
- 電圧の安定しない発電機でのご利用はお止めください。
- 電源の詳細については「■大切な電源について」を参考にしてください
- 異常な音や異臭が生じた際は、利用を中止し電源コードをコンセントから抜いてご連絡ください。
- 長時間利用しない時は、電源を切り電源コードもコンセントから抜いてください。
- 故障や感電事故を防止するとともに、性能を維持するためにも絶対にケースを開けて内部に触れたりしないでください。修理・改良が必要なときには事前に許可を得てください。

2. 大切な電源について

- 電源には家庭等で使われる「一般電源」、会館などで照明の電源として用いる「調光電源」、ほかにもお祭りなど仮設会場で使われる「発電機による電源」などいくつかの種類があります。「一般電源」以外でも調節により 100V 50Hz/60Hz を供給することができます。ただし、タコ足配線や長いコードで接続すると本来の電圧が得られなくなり機器が正常に動作しない場合があります。

- 電線には抵抗があるので負荷（機器）を接続して電流を流すと電圧を降下させます。実際の電圧は負荷を接続した状態で測る必要があります。テスターで 100V（無負荷電圧）あっても電球を点灯させたりすると電圧は降下します。それを防ぐには流す電流は少なくして短く太く接続箇所を少なく接続する必要があります。

- 電気ドラム等を利用して長い距離を引きまわす場合は、電気容量の大きな（７Ａ→１２Ａ→１５Ａ）を利用することで電圧降下を防ぐことができます。

- お祭り会場などで電気ドラム 30ｍを３本つないで 90ｍで機器を接続した場合に動作しない。これも大声測定器専用の電源であれば負荷（電気使用量）が小さいので殆ど問題はありません。しかし電球などと一緒に使用すると元のコンセントでは 100V あっても 90m離れた場所では 80V 以下となることがあります。

- 特に古い発電機の中には電圧変動が大きなものやノイズが加わり正常の動作しないこともあります。

- 会館の壁コンセントは「一般電源」ですが照明を明暗させるための調光電源では 100%送っても波形が乱れた電源しか供給できないものもあります。壁から直接の電源でない限り念のために会館職員に「パソコンなどを使っても大丈夫か？」と確認を取って利用することをお勧めします。

- 電子機器は適正な電気が供給されなければ正常に動作しません。電気があってこそ本来の機能を発揮できるので細心の注意が求められます。

3. 機能の紹介

●ワンボタンで操作可能

リモコンスイッチ１個で、〔計測開始〕→〔計測終了〕→〔結果発表〕→〔リセット〕の操作が行えます。

●自動計測モード／手動計測モード

自動計測：ボタンを一度押すと〔計測開始〕→〔計測終了〕→〔結果発表〕、もう一度押すと〔リセット〕
手動計測：ボタンを押すたびに、〔計測開始〕→〔計測終了〕→〔結果発表〕→〔リセット〕

●カウントアップ表示／一発表示

カウントアップ表示：計測値をゼロから加算しながら演出表示
一発表示：即表示

4. 基本セット

＜運送トランクケース＞	＜ケース内部＞	＜機材一式＞

５．機材の内訳

品　名	画　像	数　量
●表示器		１台
●計測マイク		１台
●マイクコード青　10m		１本
●リモコンスイッチ　10m		１本
●スタンド金具		１式
●電源コード		１本
●表示器スタンド ●計測マイクスタンド		各１本
●マニュアルほか		一式
●トランクケース		１台

6. 組立図

【重要】　全ての接続を終えてから電源を投入してください。
【重要】　片付けや配線変更の際は電源を切った後に作業を行ってください。

①：表示器へスタンド金具を取り付ける。
②：表示器スタンドへ表示器をのせる。
③：計測マイクスタンドへ計測マイクをのせる。
④：計測マイクとマイクコード青をつなぐ。
⑤：マイクコード青を表示器へつなぐ。
⑥：表示器へリモコンスイッチをつなぐ。
⑦：表示器へ電源コードをつなぎ、コンセントの電源を供給する。

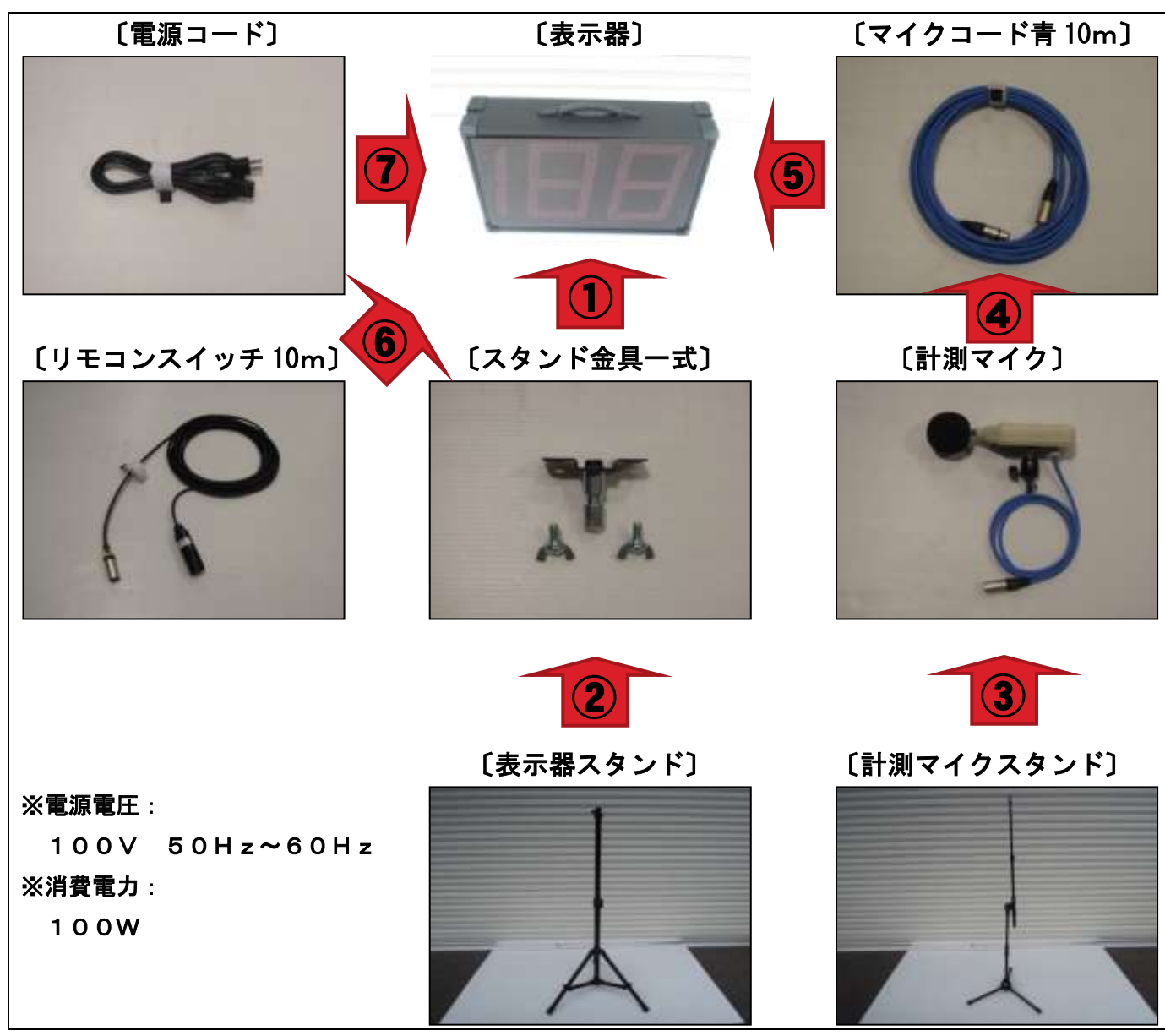
〔電源コード〕　〔表示器〕　〔マイクコード青 10m〕

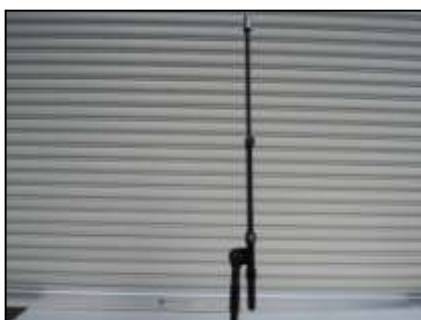
⑦　⑤　①　④　⑥

〔リモコンスイッチ 10m〕　〔スタンド金具一式〕　〔計測マイク〕

②　③

〔表示器スタンド〕　〔計測マイクスタンド〕

※電源電圧：
　１００Ｖ　５０Ｈｚ～６０Ｈｚ
※消費電力：
　１００Ｗ

7. 計測マイクの組立手順

 ① マイクスタンド	 ② ネジを緩めて	 ③ 支柱を引きだす
 ④ 脚を広げる	 ⑤ ネジを締める	 ⑥ ネジを緩めて
 ⑦ アームを引き伸ばす	 ⑧ 更にアームを伸ばす	 ⑨ マイクを取り付ける
 ⑩ ピンを引っ張って差し込む	 完成	

8. 表示器の組立手順

 ① 表示器スタンド	 ② ネジを緩めて	 ③ 脚を広げる
 ④ ネジを締める	 ⑤ 上部のネジを緩めて	 ⑥ 支柱を引きだす
 ⑦ 上部のネジを緩める	 ⑧ 表示器へ金具を	 ⑨ しっかり締める
 ⑩ スタンドへ表示器をのせる	 ⑪ ネジを締めて完成	※支柱を伸ばし過ぎると不安定になるので転倒防止に配慮してください。

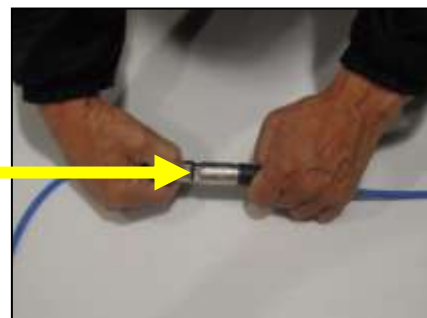
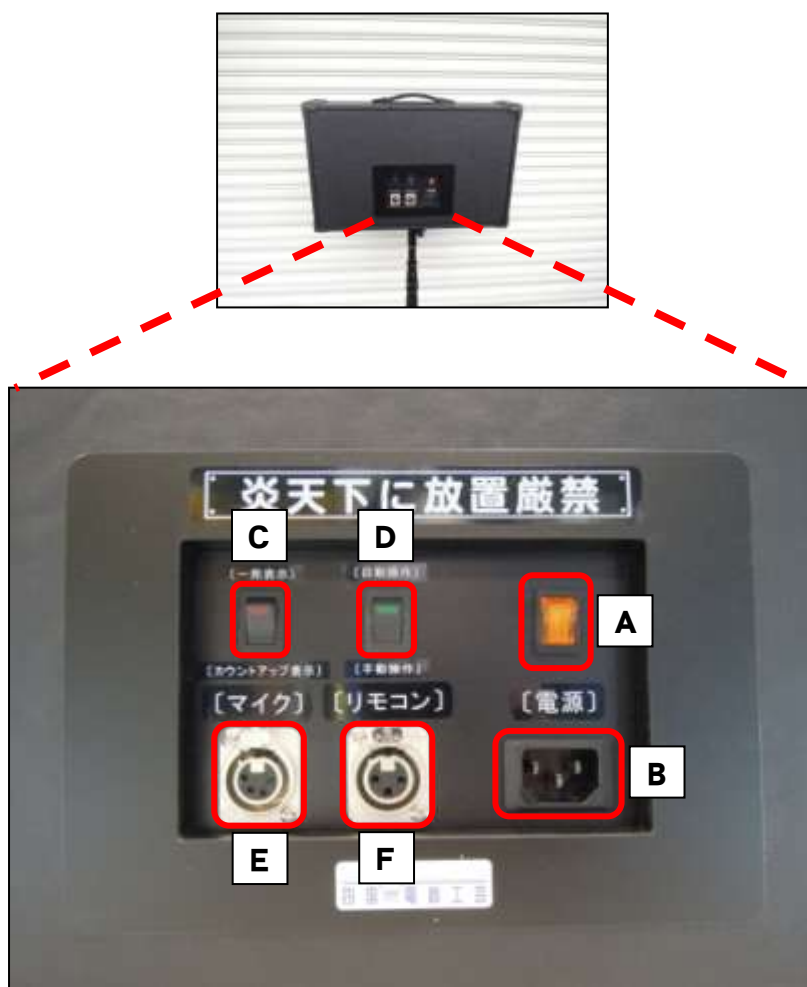
9. 設置に関する注意事項

※危険回避！

表示器は、周囲の状況を考慮しスタンドの高さや設置方法を決めてください。また、風の影響を受けるような場所では、ウエイトやゴム紐等を利用し転倒しないような対策を施してください。画像にあるような長机の上に配置することも一つの方法です。

強風下ではブロック等を利用する		長机へ載せた表示機

10. キャノンコネクタの接続方法

＜計測マイクケーブルの接続＞ カチっと音がするまで差し込む	＜計測マイクケーブルを外す＞ 金具ピンを押しながらプラグを抜く
＜計測マイクと計測マイクケーブルを接続＞	＜計測マイクと計測マイクケーブルを外す＞ 金具ピンを押しながらプラグを抜く

１１.表示器接続パネルの説明

【A】－［電源］　電源スイッチ

【B】－［電源］　AC100V コンセントへ接続

【C】－［設定Ａ］　表示方法の設定（一発表示／カウントアップ表示）

【D】－［設定Ｂ］　操作方法の設定（自動操作／手動操作）

【E】－［マイク］　計測マイクを接続

【F】－［リモコン］　リモコンスイッチを接続

１２. リモコンスイッチと動作

＜リモコンスイッチ＞

●手動操作（リモコンスイッチを押すごとに① → ② → ③ → ④ → ①・・・・を繰り返す）

	①	②	③	④
操　　作	ボタンを押す	ボタンを押す	ボタンを押す	ボタンを押す
内　　容	計測開始	計測終了	計測発表	リセット
表　　示	回転	消灯	表示（※１）	ゼロ表示

●自動操作（リモコンスイッチを一度押すと① → ② → ③まで自動的に進む　時間は変更不可）

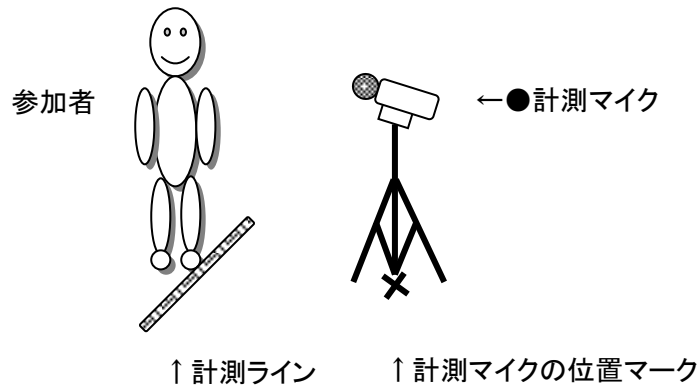
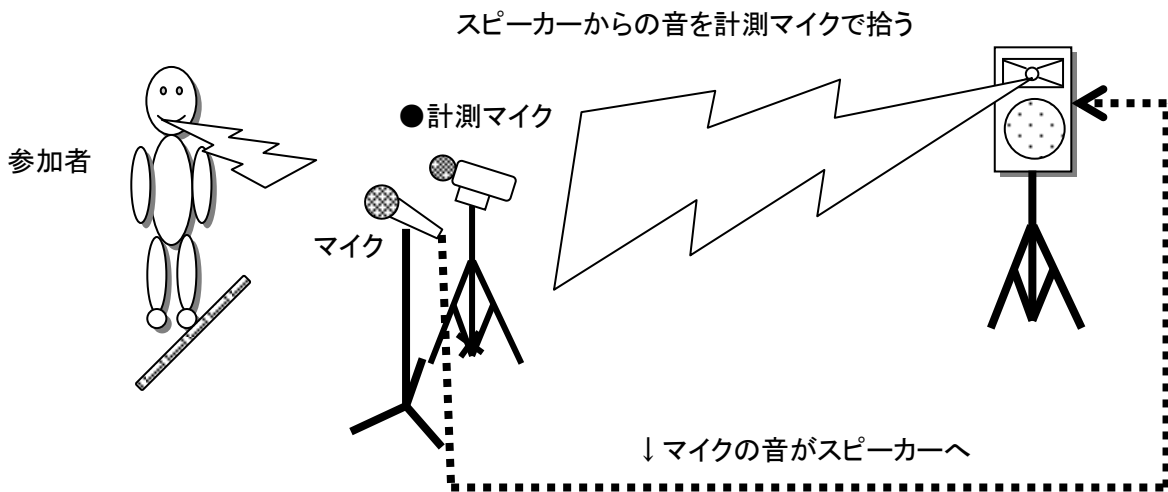
	①　→　→　→	②　→　→　→	③	④
操　　作	ボタンを押す	→	→	ボタンを押す
内　　容	計測開始	計測終了	計測発表	リセット
表　　示	回転	消灯	表示（※１）	消灯

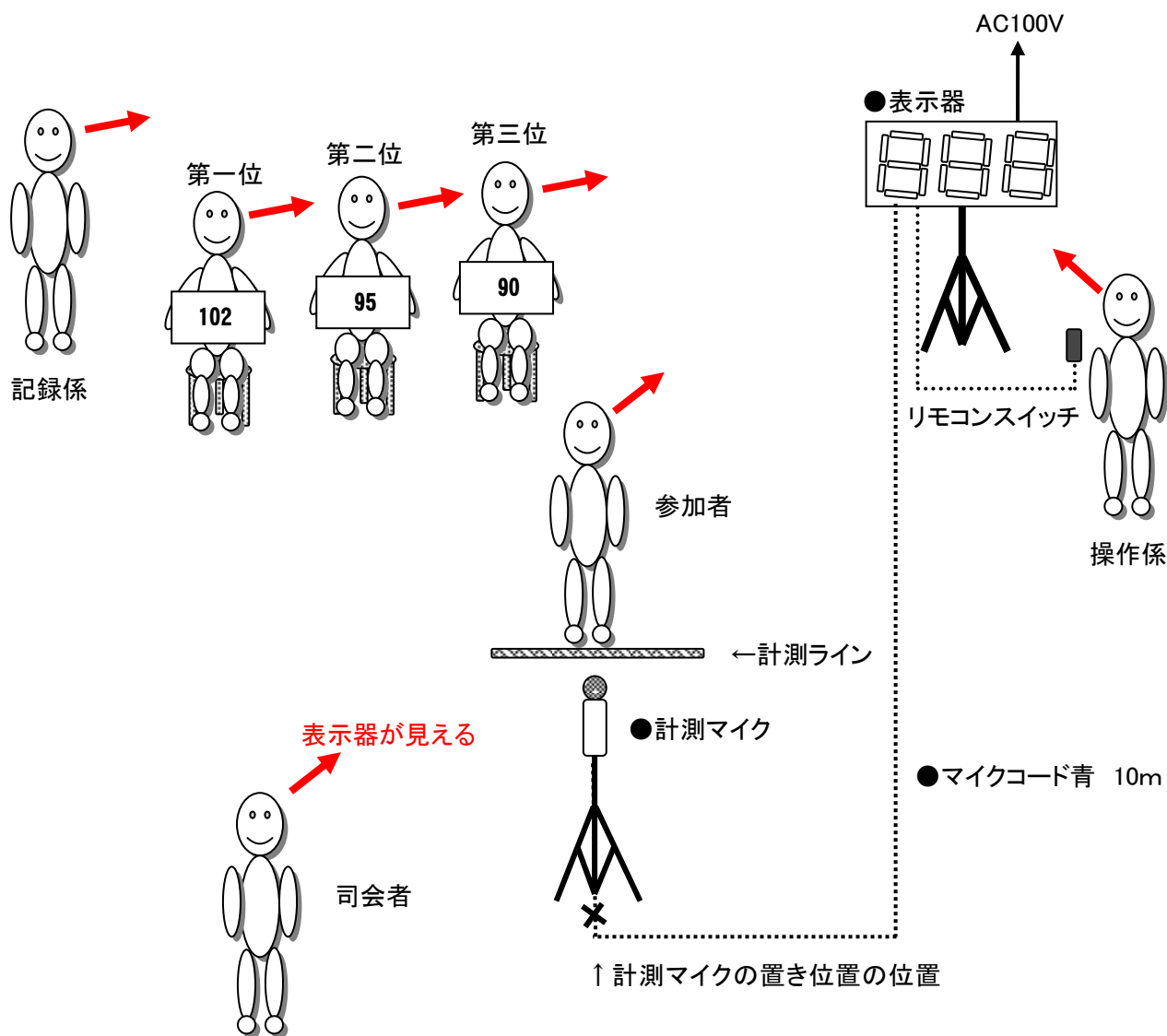
※１：設定（カウントアップ表示／一発表示）に従い表示
・カウントアップ表示とは、ゼロから計測値へ加算しながら演出発表
・一発表示とは、計測発表と同時に計測値を表示

〇各表示内容

①計測開始	②計測終了	③計測発表	④リセット
〔回転〕	〔消灯〕	〔表示〕	〔ゼロ表示〕

１３．大声計測の注意

　マイク・スピーカーなどの音響機器を利用している場合は、計測中は大きな音を鳴らさないようにしてください。具体的には、叫ぶタイミングを参加者へマイクを通じて司会者が指示すると、その司会者の声を計測マイクが拾い、正しい計測ができなくなります。機器を操作する方は、事前に司会者とタイミングや表示方法について打ち合わせを行うようにしてください。

　会場全体に参加者の叫びを届けるため、計測マイクの近くに音響マイクを配置することがありますが、周囲の状況や音響調節によっては、スピーカーの大きな音を計測マイクが収音するということになります。利用する場合は、事前にテストを行い影響の有無を調べてください。

　計測マイクは無指向性（すべての方向からの音を拾う）ですので、マイクの向きに敏感になる必要はありませんが、マイクまでの距離は結果に大きな影響を及ぼします。そのため、大人と子供で計測マイクの高さを調節、計測マイクまでの距離を参加者で公平にするため足元にラインを引く、これ以上口元が前に出ないように工夫するなどしてください。

１４. よくある配置

【重要】

●表示器は、ステージ上の参加者全員から見える位置に配置してください。

１５. 手動操作による進行例

大人も子供の大きな声で叫びましょう！叫ぶテーマは○○です。大声はあちらにある表示器にデシベルで表示しま～す。みんなの声はヘリコプターよりも大きいかなー！？　　さて、一人目の方です。お名前は？どこから来たの？・・・　このラインから前に出ると失格となりますので注意してください。大きな声の一番大きな値を計測します。さあ準備は出来たかな？　では　一人目の○○さんです。どうぞ！

・操作係　リモートスイッチを押す　（表示回転）
・参加者　叫ぶ
・操作係　叫び終わったらリモートスイッチを押す　（表示消灯）
・司会者　では、結果を見てみましょう！
・操作係　リモートスイッチを押す　（設定に従い計測値を表示）
・司会者　わー　○○デシベルです。
・司会者　参加者の感想など・・・
・操作係　リモートスイッチを押す　（ゼロ表示）

参考資料

音の大きさのめやす	
１２０デシベル	飛行機のエンジン近く
１１０デシベル	自動車のクラクション（前方２ｍ）
１００デシベル	電車の通るときのガード下
９０デシベル	大声による独唱，騒々しい工場内
８０デシベル	地下鉄の車内（窓を開けたとき）・ピアノ
７０デシベル	掃除機・騒々しい事務所
６０デシベル	普通の会話・チャイム
５０デシベル	静かな事務所
４０デシベル	深夜の市内・図書館
３０デシベル	ささやき声
２０デシベル	木の葉のふれあう音

　人間の耳で感じる音の大きさは，同じ物理的な強さの音でも，周波数の高低により異なった強さの音に聞こえることがあります。
　そこで，人間の耳に感じる音の大きさに近似させた量を計測しています。計測した数値を騒音レベルといい，単位を「デシベル」が使われます。

〈提供〉東京都環境局

１６.各機材の寸法と重量

	■表示器＋スタンド 表示器下面までの高さ 最大：1255mm 最小：　755mm
	■計測マイク＋スタンド マイク集音部までの高さ 最大：1350mm 最小：　650mm
	■表示器 縦：　340mm 横：　535mm 奥行：130mm 重量：6.2 kg
	■トランクケース 縦：　490mm 横：　805mm 奥行：260mm 重量：18 kg　　（機材一式を含む）

※寸法や重量は多少の誤差がありますことをご了承ください

１７. あと片づけのお願い

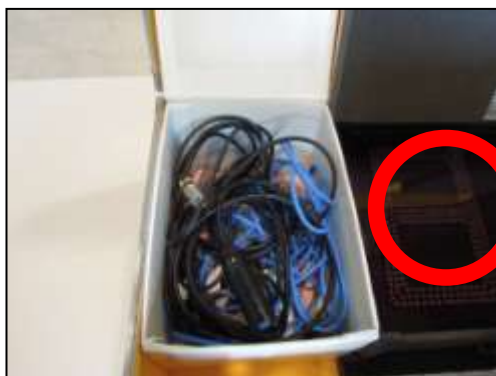
● **スタンドは最短にして入れてください。**

長くなりケースに収納できない表示器スタンド

長くなりケースに収納できないマイクスタンド

● **コードは巻かずにそのまま入れてください。**

- 機材チェックシートで数量を確認して受取時のように梱包してください。
- ご意見、ご希望、ご感想などありましたらシートへ
- 商品に不具合等があった場合はメモ書きなど入れて頂けると幸いです。

「コードを痛めないために」

↓この巻き方は絶対にしないで！

１８.機材チェックシート（見本）

－３桁簡易型 大声測定器機材チェックシート－

- この度は、３桁簡易型大声測定器のご利用ありがとうございます。
- 最初に機材数を確認して取扱説明書に従いお取扱ください。
- 利用後のケーブルは巻かずに返却してください。

レンタル先:	お届け予定日 : 年 月 日 ご 利 用 日 : 年 月 日 返却発送日(厳守): 年 月 日

品 名		基本数(追加数)	発送確認	受取確認	発送確認
表示器		1台( )			
計測マイク		1台( )			
マイクコード青 10m		1台( )			
リモコンスイッチ		1本( )			
スタンド金具		1本( )			
電源コード		1本( )			
計測マイクスタンド 表示器スタンド		1本( ) 1本( )			
マニュアル一部(要返却)		一冊( )			
運送伝票		1枚( )			

動作確認				
見た目の異常				
（具体的に記入）				

アンケート　　とても満足・満足・普通・不満・とても不満　（○で囲む）

- **ご意見、ご希望、ご感想などありましたらご記入ください。**

１９.よくある質問と答え

大声大会に必要なものは何でしょうか

・長机、イス、電源
・音響設備　司会用マイク
・参加者の得点
・スタッフ（司会　マイク係　得点係など）
・賞金、賞品、表彰状

計測マイクの向きで計測結果がどの程度影響されますか

無指向性のマイクになりますのである程度口元へ向けておくことで計測に大きな影響はありませんが、距離が変わると値が大きく変わるため注意が必要です。

計測マイクとの距離はどのくらいがいいですか

身長のあるなしでマイクとの距離は変化しますので大人の部と子供の部で高さは調節した方がよいでしょう。一般的な計測には 1 メートル離れて何デシベルという計測方法が用いられますがイベントですので大きな声の人に叫んでもらって１００デシベル前後になる距離がよいかと思います。次回も同様のイベントを行う場合にはマイクとの距離を同じにすると比較できます。

計測の単位は何ですか

デシベル(dB)表示されます。計測マイクの仕様上で計測範囲は 30 dB から 130 dB になります。
イベントのテーマに応じた架空の単位を用いるのもいいでしょう。

計測マイクコードは延長できますか

簡易型のためコードの長さは１０ｍで延長はできません。また同じ形状のコードで延長した場合は正しい値が表示されない場合や機器を破損させる場合もありますのでおやめ下さい。
各機器の距離を離したい場合は「標準型大声測定器」で対応できますので、事前にお問い合わせください。

リモコンスイッチのコードは延長できますか

簡易型のためコードの長さは１０ｍで延長はできません。また同じ形状のコードで延長した場合は機器を破損させる場合もありますのでおやめ下さい。
各機器の距離を離したい場合は「標準型大声測定器」で対応できますので、事前にお問い合わせください。

いつ最大値はされるのですか

計測開始から計測終了までの間の最大値で、その間の平均値ではありません。一時的にでも大きな声を出したらその値を最大値として計測発表することになります。

ウインドスクリーンは何のため

風の音を防ぐためのもので常に付けておいて問題はありません。

効果音の機能はありますか

簡易型のためありません。「標準型大声測定器」で対応できますのでお問い合わせください。

４桁表示できる大声測定器はありますか？

「標準型大声測定器」で対応できますのでお問い合わせください。

ご不明な点はお気軽にお問い合わせください。

四国電飾工芸

電話　　(088)843-1601

携帯電話　090-3041-6033 または 090-2824-7698